

住民主体で福祉のまちづくりを推進する情報交流紙です

よつ葉のクローバー KIKUSUI

No.46 2011.6.1.



福まち通信

菊水福祉のまち推進センター運営委員会
札幌市白石区菊水6条4丁目3-10
電話 011-887-7006 FAX011-887-7006
URL <http://kikusui-net.jp>



いきいきサロンP・G活動状況

「いきいきサロンP・G(ピープルガーデン)」は、体力の衰えを意識しだした高齢者自身が、ウォーキングやパークゴルフなどを通じた体力維持と親睦を目的に、今年の3月に結成したばかりの新しいサロンです。

5月9日、サイクリングロードのお花見を兼ねてウォーキングを行いました。たまたま女性会員の都合がつかずに男性だけの参加になりましたが、天気も上々、桜も満開の野外活動日和でした。

途中、保育園の子ども達と一緒に、おじいちゃんと孫のお散歩モードとなりましたが、それがよかったのでしょうか、右の写真が最新号「白石区社協だよりNo.68」の表紙に使われることになりました。



地区社協定期総会開催



5月20日(金)午後4時から菊水地区会館において菊水地区社会福祉協議会の定期総会が開催されました。

冒頭、真鍋地区社協会長から挨拶があり、昨年の福まち活動の実績の評価と関係者の尽力に対する謝辞が述べられました。

議題は、昨年度の事業と予算収支決算の報告が行われ、監査報告の後承認されました。続いて今年度の事業計画と収支予算について審議が行われ、昨年の実績を継承する内容で満場一致議決されました。

民生委員の日街頭啓発

平成23年5月15日(金)、地下鉄白石駅出入口付近で民生委員・児童委員制度の街頭啓発活動が行われました。

この取組みは、毎年全国的に行われる「民生委員・児童委員の日」に併せて、より多くの人に民生委員・児童委員の活動について知ってもらうことを目的に、白石区民生委員・児童委員協議会(奥村輝一会長)

が行ったものです。

白石各地区の民児協の会長・副会長が、

「いつもあなたのそばに・これからも地域のために」と染め抜かれたのぼりを立て、「民生委員・児童委員はあなたの一番身近な相談員です。」と書かれたポケットティッシュを道行く人に手渡しました。菊水地区からは鈴木会長、大久保副会長、菱田副会長が参加しました。



民生委員・児童委員の日になんで

全国民生委員・児童委員協議会(当時)は、昭和52年(1977年)に、毎年5月12日を「民生委員・児童委員の日」とすることを決めました。

これは、大正6年5月12日に岡山県済世顧問制度設置規則が公布されたことに由来するものです。その前年、御前会議として行われた定例地方長官会議の席で、突然岡山県知事に「県下の貧民の状況はどうか」とのご下問があり、即答できなかったことを恥じた知事が、帰庁後直ちに貧民の状況の調査と救済制度の研究に取り掛かり起草したのが「岡山県済世顧問制度」だといわれています。

全国に米騒動が勃発するなど世情不安定ななかで、翌年大阪で「方面委員制度」ができるなどこの制度は全国に広がっていきました。北海道でも、大正11年に北海道補導委員制度が発足する

など、これらの諸制度が現在の民生委員・児童委員制度の源流となったのは間違いありません。

戦後のアメリカによる占領政策の中でも、戦争遂行に協力した各種の地域住民組織が解散をさせられた中で、民生委員制度は民生事業の中核として有効な制度であると認められ生き残ってきました。それだけでなく生活困窮者に対する救済制度は、それまでの慈恵的救済制度から、憲法で保障された権利として新たに位置づけられ、民生委員はその重要な担い手として、行政機関の補助機関としての仕事を100年近く営々と担ってきたのです。

(枝元)

全国民生委員・児童委員連合会行動宣言
キャッチフレーズ

「広げよう 地域に根ざした 思いやり」

まちづくりセンター・スタッフ紹介

今年の4月から菊水まちづくりセンターのスタッフが変わりました。

センター所長に、札幌市議会事務局から諏佐寿彦さん(写真中央)が着任しました。また、所員に沢田正一さん(写真右)が白石区会計係長を定年退職して嘱託として勤務することになりました。雪田清美さん(写真左)は引き続き勤務します。



私と野球

諏佐 寿彦

菊水地区の皆さん、こんにちは。菊水まちづくりセンター所長の諏佐です。今年の4月から皆さんの仲間入りをさせていただきました。今回は自己紹介を兼ね、私と野球の関わりについてご紹介させていただきます。

私は今年で49歳になりますが、まだ草野球チームに所属して、自らプレーを楽しんでいます。

野球を始めたきっかけは、父が少年野球チームの監督をやっていたことがあり、私が6年生の時に東区北光地区の大会で優勝し、その時の喜びと達成感が野球人生の始まりでした。

このチームには、元メジャーリーガーで現在は日本ハムファイターズで活躍中の木田優夫選手が5～6年生の2年間所属しておりました。その当時高校生でコーチをしていた私は、練習が終わった後、木田選手に投げてもらってバッティング練習するのが楽しみで、今思えば小学生の投げる球で高校生が練習するのですから驚きですよ。

現在、私が所属しているチームは創部して30年を超え、とても歴史のあるチームです。だからといって決して強いチームではなく、おそらく平均年齢は50歳半ば位で49歳の私でさえ若手の方です。

そのチームの方針は、勝敗より、仲間が楽しく元気に大好きな野球ができることを一番

と考え、誰がどんなミスをしようと一切個人を責めることはなく、できる人ができることを精一杯やり、皆でカバーし合いながら、勝っても負けても笑いながらグラウンドを後にするようにと、全員で心掛けて実践しています。

町内会活動にも共通するところがあると私は思っています。町内会活動はボランティアですから、仲良く楽しくやりたいと誰もが願っているはずですが、閉鎖的で限られた人達だけの活動にならないよう、ひとりでも多くの人達の参加により、できることを少しずつ手分けしながら、また、困難なことが発生したら皆さんで話し合い、お互いに助け合いながら解決していくことが理想ではないでしょうか。このような活動こそが地域の方々の絆を深め、いわゆる「地域力」の向上にもつながり、皆さんが安全で安心に暮らせるまちが築かれるのではないのでしょうか。

私も微力ではありますが精一杯頑張りますので、皆様方のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



背番号 21
3 番バッター
守備位置 サード
諏佐選手

ふれあい交流会準備整う

今年度最初の「高齢者ふれあい交流会」の打合せ会が、5月17日(火)菊水地区会館において行われました。

福まち役員と関係機関の職員で検討した結果、6月30日(木)午前10時からいつもの様に菊水地区会館で行うことに



おなじみ菊子さん



手作りコーナー



上下の写真は前回の演芸コーナーです



ートが振舞われます。

午後の**演芸コーナー**では、ボランティアによるバンド演奏をお楽しみいただけます。日頃福祉施設や病院での音楽療法でならした懐メロなどの演奏をお楽しみください。

高齢者同士の交流と心身のリフレッシュを目的に、年2回行われています。毎回ご好評を頂いておりますが、まだ1度も参加されていない方もいます。ぜひこの機会にご参加ください。

編集後記

桜が咲きおわり、いま庭のつつじが満開です。ライラックの花が咲けば、札幌はまばゆい祭りの季節が訪れます。8日からYOSAKOIソーラン祭り、14日からは北海道神宮祭、25日からは花フェスタ2011札幌と立て続けに開催されます。まさに春爛漫、カラフルな光の渦が私たちを取り巻きます。

それに誘われるように、よつクロもこの46号から一部カラー版になります。平成19年6月創刊号を発刊してから満4年で念願のカラー版を発刊することができました。これからもよろしくご支援ください。(枝元)

決定しました。

イベントの内容は、午前中は**介護予防寸劇「元気を測ろう！～菊子さんに元気度チェックリストが届くの巻」**で始まります。いつもの菊子さんが、どんな演技を見せてくれるのか、今から楽しみです。

健康相談では保健師らが「**血圧測定や元気度チェック**」をしてくれます。この機会を上手に利用してください。

手作りコーナーでは和紙の「**携帯電話スタンドを作ろう**」に挑戦してみてください。

趣味のコーナーでは囲碁・将棋が楽しめます。

お昼の「**ランチタイム**」は、五穀入りごはん・けんちん汁・酢の物・デザート



福まち実行委員長と事務局長



福まち実行委員の皆さん



協力機関の皆さん

下の図は回覧板チラシです

平成23年度第1回
高野宿の
ふれあい交流会へのお誘い

☆ 日 期 ……平成23年6月30日(木)午前10時～午後2時
☆ 場 所 ……菊水地区会館(菊水7条2丁目2-20)
☆ 対 象 ……菊水地区にお住まいの65歳以上の方
☆ 定 員 ……120名(無料)
☆ 申込方法 ……町内会員、または菊水まちづくりセンターへ
お早めにお申し込みください
☆ 締め切り ……6月23日(木)

当日の
プログラム

毎年好評の「高齢者のふれあい交流会」を開催します。高齢者同士のお互いの交流と心身のリフレッシュを目的として、菊水地区のボランティアが心を込めて、皆さんをお招きする行事です。お友達とお誘いあわせの上、ぜひのご参加をお待ちしています。

生前のプログラム

- 介護予防コーナー 「元気を測ろう！」
- 寸劇～菊子さんに元気度チェックリストが届くの巻～
- 健康相談 血圧測定 元気度チェック(介護予防の必要性を確認)
- 手作りのコーナー 和紙の携帯電話スタンドを作ろう
- 趣味のコーナー 囲碁・将棋コーナー

ランチタイム

- 五穀入りごはん・けんちん汁・酢の物
- デザート

生け花のプログラム

- 演芸コーナー
- リズム・ファンタジー
- リズムの演奏を楽しみましょう。舞が舞えばリズムにのって舞い楽しむのもいいじゃない。

どうぞご期待ください!!

主催 菊水地区福祉のまち推進センター運営委員会
協力団体 菊水町社会福祉協議会・菊水地区社会福祉協議会・菊水地区民生児童委員協議会
日高福祉会菊水分会・菊水地区まちづくりネットワーク会
日高第二地域福祉支援センター・介護予防センター-菊水
菊水まちづくりセンター (TEL 811-9445 FAX 811-3831)
問合せ先